

# ご使用上の注意

## 警告

本器を安全に正しくご使用頂くため、下記の事項を必ずお守り下さい。  
取扱を誤ると想定出来ない事故が発生することがあります。  
この取扱説明書は、シーズン前の確認や保守点検の時に読める状態にして大切に保管して下さい。



感電

- 本器がONの状態でも金属や異物を入れないでください。
- 捕虫蛍光管を交換する時は必ずゴム手袋を着用してください。
- 掃除の時、格子部に素手で触れないように必ずゴム手袋を着用してください。(電源OFFの状態でも電気が残っています。)
- お子様の手が届くところに設置しないでください。
- ガーデンホースの水を本器に向けしないでください。
- 電源コードや電源プラグが損傷した場合は、直ちに電源を切り、弊社、販売店または電気店などに修理を依頼してください。



発火

- 虫の死がいはいは早めに捨ててください。
- 電源コードを無理に折曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- 電源プラグの抜差しは必ずプラグを持って行ってください。
- 異常なスパーク音等、本器に異常がある時は使用しないでください。



禁止

- ご自分で修理や分解をしないでください。
- 改造は絶対にしないでください。
- AC100V電源以外は使用しないでください。
- 本器は防雨仕様ですが完全防水ではありません。ホースなどで故意に水をかけたり、水中に沈めたりしないでください。故障の原因になります。
- 電撃殺虫器以外の用途に使用しないでください。

## 注意

- 通電中、電撃格子には手を触れないでください。
- 周囲温度が35℃以上では使用しないでください。
- 電撃格子は時々清掃してください。清掃時は必ず電源を切って、しばらく待ってから行ってください。汚れがひどいと虫が電撃格子に触れても死なない場合があります。
- 本器に殺虫剤や他のエアゾールガス等を吹きかけたりしないでください。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、きれいに清掃してください。より長持ちします。

## 修理・アフターサービス

電撃殺虫器は厳密な品質管理及び検査のもとに生産いたしておりますが、万一不良がありましたら、お早めにお買上げ店または当社お客様相談室までご連絡ください。保証規定に準じ無償修理させていただきます。

# 保証書

持込修理

品名 屋外用電撃殺虫器「ボタン虫(チュウ)」

形名 NCS-15WP

保証期間 お買い上げ日より1年間

お買い上げ 年 月 日

〒□□□-□□□□

お客様 ご住所

お名前

様

お電話

( )

販売店 住所・氏名

電話

( )

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
販売店欄に記入のない場合は、有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし記入のない場合は、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。

販売元 株式会社 ニコー  
東京都千代田区神田神保町2-2 TEL:03(6380)8251(代)

### 無料規定

1. 取扱説明書等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合には無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は、事前に買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答、ご転居等で保証書に記入してあるお買上げの販売店に、修理が依頼できない場合には、株式会社ニコーにご相談窓口にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷  
(ニ) 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷  
(ホ) 本書の提示がない場合  
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、或いは字句を書き替えられた場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。  
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は、株式会社ニコーサービス窓口にお問い合わせください。

★本保証書は取扱い説明書と共に大切に保管してください。

NICOH



# 屋外用 電撃殺虫器

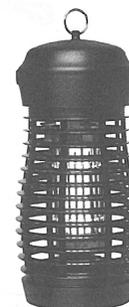
ボタン虫

品番

NCS-15WP

100V-15W  
(50/60Hz)

このたびは屋外用電撃殺虫器をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



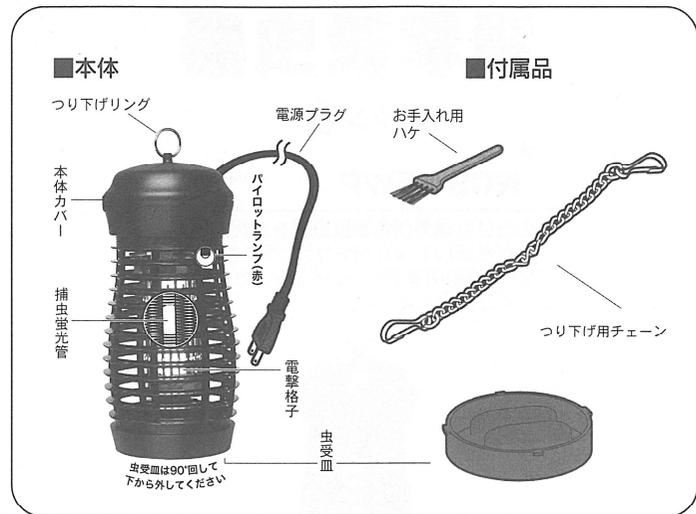
保証書付

# 取扱説明書

目次	■各部の名称	1
	■仕様	1
	■取付場所	2
	■上手な使用方法	2
次	■捕虫蛍光管の交換方法・知っておきたいこと	3
	■ご使用上の注意・修理・アフターサービス	4
	■保証書	5

●本器は薬品類を一切使用しないで、害虫の好む光の波長で虫を誘い、瞬間的に電気ショック死させる臭いも煙りも出ない、人畜無害の殺虫器です。

## 各部の名称



## 仕様

電源	AC100V 50/60Hz	参考有効面積	30m <sup>2</sup>
2次電圧/電流	900V・10mA以下	電源コード長さ	約1.8m
消費電力	15W	本体サイズ	148×148×307mm
安全装置	電流ヒューズ1A	重さ	830g
防水等級	IPX4	本体保証	保証書付き/1年間
消耗品	捕虫蛍光管13W PL-13WBL	付属品	つり下げ用チェーン お手入れ用ハケ

※改良等のため予告なく変更する場合があります。  
※参考有効面積は、周囲の状況や虫の種類によって大幅に差があります。

## 設置・使用方法

- 本体を周囲(周辺物)より30cm以上離し、床下より1.8m以上の場所に設置ください。
  - 据え置き設置、つり下げ設置が可能です。
  - 落下の危険が無いが充分にお確かめになってからご使用ください。
  - 揮発性引火物の近く、可燃性蒸気または爆発性じんあいが存在するような場所ではご使用しないでください。
  - 納屋、きゅう(厩)舎及び類似の場所ではご使用しないでください。
  - 高電圧により引火する可能性があるため大変危険です。
  - 本機は屋内・屋外とも設置が可能です。
  - 屋外に設置する場合は直射日光が当たる場所や高温になる場所は避けてください。
  - 延長コードを用いるときはコンセントを湿気から離し、かつ、コードの損傷を避けてください。
- ※電源を入れた際に電撃格子より放電音(パチっという音)が発生する場合がありますが、故障ではありません。

## お手入れ方法

- 完全防水ではありませんので水洗いはしないでください。
- 必ずゴム手袋を着用してください。

1. 清掃点検の時は、電源プラグをコンセントから抜いてしばらくしてから始めてください。
2. 通電しない柄(プラスチック又はゴム製)のドライバーなどを電撃格子間に接触させショートさせます。パチパチッと火花を出させ、電撃格子の帯電を完全に除去してください。
3. 付属のハケで電撃格子の汚れをとります。
4. 本体底面の虫受皿を回転させてはすし、掃除してください。外枠(プラスチック)が汚れた時は、乾拭きするか、中性洗剤をふくませた布で拭いてください。

⚠ 清掃点検の時は電源を切ってしばらくしてからお始めください。電源が切れたあともしばらくの間は帯電していますので注意してください。  
必ず電源を切った後でドライバーなどで、電撃格子間をショートさせパチパチッと火花を出させ、電撃格子の帯電を除去してください。

### おかしいな?と思ったら

#### ● 捕虫蛍光管が点灯しない

- コンセントに電気が来ていますか。(他の電気製品を使用して確認して下さい。)
- 電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか。
- 捕虫蛍光管がソケットに確実に取付けてありますか。
- 本器が斜めになっていませんか。
- 捕虫蛍光管の寿命ではありませんか。(蛍光管は消耗品ですので、シーズン毎の交換をお勧めします。)

#### ● 捕虫蛍光管は点灯するが殺虫しない

- 周囲の照明が明るすぎるとは? (本器以外の照明を暗くして下さい。)
- 電撃格子が汚れていませんか? (電撃格子の掃除をして下さい。)
- 高圧電流が発生していない。(ご購入店に相談して下さい。)

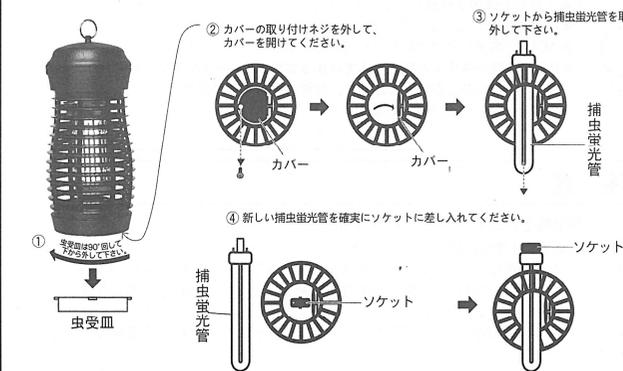
## 知っておいて頂きたいこと

- 本器は虫が好む波長の光を点灯し、周囲にいる虫を集め電撃格子に虫を接触させ、感電死させる方式のもので、光を好まない虫には効果がありませんのであらかじめご了承下さい。
- 参考有効面積は、約30m<sup>2</sup>です。
- 周囲の状況や虫の種類により差が出ますので目安として下さい。
- 標準使用条件は「周囲温度30℃、1日10時間点灯」となります。

## 捕虫蛍光管の交換方法

● 捕虫蛍光管は光を放っていても誘虫効果が低下している場合があります。約6ヶ月のご使用、または1シーズン毎の交換をお勧めします。

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業してください。感電する場合があります大変危険です。
  - 必ず電源を切った後、ドライバーなどで電撃格子間をショートさせパチパチッと火花を出させ、電撃格子の帯電を除去して下さい。(本書2ページの「お手入れ方法の2」と同じ)
  - 交換用蛍光管は、一般電気店でお買い求め下さい。(市販品番 PL-13WBL) 入手出来ない場合はお買上げ店又は弊社にお問い合わせ下さい。
- ※捕虫蛍光管の交換が出来ない方は電気店または、弊社にご依頼下さい。(有料)



1. 虫受皿を左に90°回して取り外して下さい。
2. カバーの取り付けネジを外して、カバーを開けてください。
3. ソケットから捕虫蛍光管を取り外し、新しい捕虫蛍光管を取り付けて下さい。  
※ソケットの穴に蛍光管の端子ピンがしっかりハマっているかご確認ください。
4. 逆の手順で元に戻して下さい。

⚠ 警告 感電事故防止のため、捕虫蛍光管交換時は必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。